

★LIVE配信参加特典：講師によるお手持ちの資料の添削、改善案の指導（希望者多数の場合は全員分のセミナー内でのご紹介が難しい可能性もございます。）

研究を効果的に伝える資料の作り方 ：スライド・図解のビジュアルデザイン術

1名分料金で
2人目無料

【LIVE配信】【アーカイブ配信】

セミナーURLはこちら→<https://www.rdsc.co.jp/seminar/2505107>

- ◆日時：2025年05月29日（木）13:00～16:00
- ◆アーカイブ配信：5/30（金）～6/13（金）期間中何度でも受講可能
- ◆受講料：1名につき49,500円（税込、資料付）

会員（案内）登録していただいた場合、通常1名様申込で49,500円（税込）から
 ・1名で申込の場合、**46,200円（税込）**へ割引になります。
 ・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計49,500円（2人目無料）**です。

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】桜美林大学 リベラルアーツ学群 准教授
有賀 雅奈氏

【習得できる知識】

- ・研究の魅力を伝えるための考え方の基本
- ・伝わるビジュアルデザインの基本知識
- ・上記を踏まえてスライドや図を作るスキル

【趣旨】 研究情報は、開発を行う企業にとっては自社・商品の強みそのものであり、自社の魅力としてアピールしたい情報のひとつです。研究開発に関わる人であれば、プレゼンしたり、申請書などの資料に図を掲載したりして、研究内容を伝えようとしたことはあるのではないのでしょうか。しかしながら、最先端の研究情報は専門性が高いため、営業先はもちろんのこと、会社内でもなかなか伝わらないことがあります。難しい情報をわかりやすく効果的に伝えるにはどうしたらいいのでしょうか。

本セミナーでは、研究を魅力的にわかりやすく伝えるため方法を、特にビジュアル・コミュニケーションの観点から検討します。相手に響かせるための基本の考え方、スライドの情報整理やデザイン方法、図解の情報整理のコツなど、今日から使える知識をご紹介します。

【プログラム】

- はじめに
 - なぜ科学情報は伝わりにくいのか
 - ビジュアル・デザインでできること
 - 制作ツールの紹介と比較
- 研究情報が伝わるようにするために
 - 相手に響かせるためには
 - 伝える戦略を考える
- 図やスライドの構成を考える
 - 説得のためのストーリーを考える
 - ラフ案を考える
 - 伝わるためのひと工夫
 - 情報量を減らす方法
- ビジュアルを整える
 - わかりやすいレイアウト
 - 見やすいフォントの選び方
 - 見やすい色の選び方
 - 見た目の調整
- 今後に向けて
 - ここまでのポイントのまとめ
 - 個別事例を考える
 - スキルアップしていくには

『資料作成』 セミナー申込書 FAX:03-5857-4812 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒< LIVE / アーカイブ >

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録（無料） ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>